

3M™ VHB™ アクリルフォーム構造用接合テープ(一般用途) 低VOCタイプ Y-4825シリーズ

- 概要
- 用途
- 特長
- 基本的な施行方法
- 使用方法
- 製品の特性
- テープの構造

概要

厚生労働省指定の指针对象VOC物質※を、当社従来品比90%以上低減。設備、機器、建物からの揮発性有機化合物の放散を抑制します。住宅をはじめ、ホテルやオフィス、店舗、学校、病院、輸送機内などの閉空間で使う設備や機器、空間そのものを構成する建材や部材からわずかずつでも放散するVOCが累積し、危険水域に達する恐れが指摘されています。接合テープやシールテープには、より高い安全性を確保するために低VOCタイプが望まれます。3Mでは、VHB™ 構造用接合テープとサポートバーテープの特性を維持しつつ、さらなる低VOC化を実現。これからも多様なニーズにお応えしてまいります。



※ 人体に影響を与えるとされる厚生労働省指定の14物質 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、クロロピリホス、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、フタル酸ジ-nブチル、フタル酸ジ-2エチルヘキシル、テトラデカン、ダイアジノン、アセトアルデヒド、フェノブカルブ、ノナール

用途

- ベゼル・化粧パネルの固定
- 各種内装部材の取り付け
- 鋼製ドアの中骨固定
- 特装車補強材の固定
- 補強板の接合
- シール用途



特長

- 従来品に比べ、VOC放散量を90%以上低減しました。
- 強靱で柔軟なアクリルフォームの応力分散効果によって高い最終接着力を発揮します。
- 常温感圧型接着タイプで、圧着するだけで接合完了。反発力を吸収する高い靱性強度を有します。
- 耐熱性、耐候性にすぐれ、多様な用途に使えます。屋外使用でも接着強度の劣化はほとんど起きません。
- 機械的変形や素材の収縮に追従し、すぐれたシール性を発揮します。
- 振動吸収性にすぐれ、キシミ音・共振音などの発生を抑えることができます。

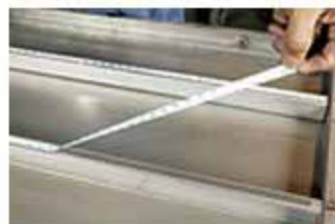
基本的な施行方法



(1) 下地処理



(2) テープの貼り付け



(3) 剥離紙を剥がす



(4) 圧着

使用方法

1. 接着する材料表面の油分、水分、ほこりを除去する。
2. 圧着はプレスまたはローラー等の治具により、接合部に $50\text{N}/\text{cm}^2$ 以上の圧力を加えて接着する。
3. 室温が 10°C 以下の場合、テープ及び被着体を加熱し、接着時にテープ及び被着体ともに 20°C 以上であることが望ましい。
4. 接着しにくい材料には、専用プライマーにより接着性を向上させることができますので、ご相談下さい。
5. テープは直射日光を避けた室内にて保管して下さい。

製品の特性

製品番号	テープ					ライナー	
	基材	粘着剤	色	厚み mm	接着力 N/cm	材質	色
Y-4825K-04	アクリルフォームソフト	アクリル	灰色	0.4	24	平面紙	白/青色 VHB3M入り
Y-4825K-06	アクリルフォームソフト	アクリル	灰色	0.6	30	平面紙	白/青色 VHB3M入り
Y-4825K-08	アクリルフォームソフト	アクリル	灰色	0.8	38	平面紙	白/青色 VHB3M入り
EA943VA-71,72 Y-4825K-12	アクリルフォームソフト	アクリル	灰色	1.2	52	平面紙	白/青色 VHB3M入り
Y-4825K-20	アクリルフォームソフト	アクリル	灰色	2	53	平面紙	白/青色 VHB3M入り

※ 上記数値は測定値です。保証値ではありません。